

学校だより・あすなる

校長 田崎俊一郎



新体制のスタートです!

11月7日に富士山で初冠雪が記録されました。統計を取り始めてから最も遅い初冠雪だそうです。季節が一気に進んでいきそうです。

さて、本校の先生、先生が出産のため10月より産前の休暇に入っています。それに伴い校内の指導体制も変わります。

11月11日より先生が北小に着任をされました。先生は北小で勤務をされたご経験がある先生です。主に国語の専科として子どもたちの指導にあたります。保護者の皆様よろしくお願ひします。

先生を加え、11月11日より、北小は新しい体制で子どもたちの指導にあたります。

北小学校 新体制
先生…4年1組担任を教頭業務と兼務します。 指導教科は、4年1組の算数・学級活動・体育・総合的な学習・道徳です。
先生…5年2組担任となります。 指導教科は、5年生国語、5年生家庭科、5年生音楽、5の2外国語、5の2道徳、5の2学活、5の2社会、2年2組音楽です。
先生…指導教科は、4年1組社会、3年生理科、5年生理科です。
先生…主に国語専科として授業に入ります。 2年生書写、4年生国語、5年生国語、6年生書写、そして4年生の音楽です。
先生…勤務日は、月・火・木・金です。 4年生理科、6年生理科です。

以上の変更に伴って、3年生の少人数指導、4年生の教科担任制を見据えた指導は、各学級担任による指導となります。

変更に伴い、時間割の変更があります。これまでも指導者の入れ替わりにより時間割の変更をしています。子どもたちにも再度確認するよう声掛けをお願いします。

心を見つめて

“学校で問題が多く起きる月は、6月、11月、2月”と、以前学校だよりでも紹介しました。その11月です。2学期も終盤となり、これまで目立たなかった小さな問題が積み重なり、目に見えてくるのがこの時期です。“心は見えないけれど、心遣いに見える”詩人で作詞家の宮澤章二さんが作った「行為の意味」という詩の一部です。心は目に見えません。しかし、子どもたちの行為の裏に、その子なりの思いがあります。心があります。いつも以上に子どもたちの様子に変化はないか、子どもたちの様子、行動をよく観察し、心の様子をしっかりとつかみたいと思います。